

安全データシート

1. 製品及び会社情報

[製品の名称]	製品の名称	i-motion e-プレス i-motion e-press
[会社情報]	会社名	ペントロンジャパン株式会社
	住所	〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17-5F/6F
	電話番号	03 - 5746 - 0316
	FAX 番号	03 - 5746 - 0320

2. 危険有害性の要約

健康有害性	発がん性 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分 1A 区分 1(呼吸器系) 区分 1(呼吸器系、腎)
--------------	--	-------------------------------------

絵表示又はシンボル



注意喚起語
危険有害性情報

危険
発がんのおそれ
呼吸器系の障害
長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器系、腎の障害

注意書き

【安全対策】
 ・使用前に取扱説明書を入手すること。
 ・すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
 ・適切な保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
 ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 ・取扱い後はよく手を洗うこと。

【応急措置】
 ・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。
 ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 ・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
 ・気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
 ・皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
 ・眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。

【保管】
 ・容器のフタを確実に閉め、高温多湿な場所を避けて保管すること。

【廃棄】
 ・都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。もしくは地方公共団体の規則に従うこと。

3. 成分の組成情報

単一製品・混合物の区別： 混合物
成分及び含有量：

成分名	CAS No.	化審法 No.	安衛法 No.
二酸化ケイ素	7631-86-9	1-548	-
酸化アルミニウム	1344-28-1	1-23	-
酸化カリウム	12136-45-7	9-2423	-
ジルコニウム化合物	-	-	-
その他	-	-	-

4. 応急措置

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用してい
て容易に外せる場合は外して洗浄を続けること。直ちに眼科医の診
察を受けること。

皮膚に付着した場合 多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断、
手当てを受けること。

ばく露または 医師に連絡すること。
ばく露の懸念がある場合 汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

5. 火災時の措置

不燃性
火災の場合：通常の消火措置を使用すること。

6. 漏出時の措置

人への予防措置 適切な保護具(保護手袋、保護眼鏡、防護服、防塵マスク)を着用
し、皮膚、眼および個人の衣服の汚染、吸入を防止する。

環境上の予防措置 河川、水路や下水に流れ込ませないように注意すること。

除去方法 飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。
真空装置で吸い取るなど粉塵が飛散しない方法で取り除く。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い注意 皮膚に付いたり、粉塵を吸入しないように必要に応じて適切な保護具
を着用すること。

保管注意 陶材容器のフタを確実に閉め、高温多湿な場所を避けて保管するこ
と。
本材を容器から取り出した後、元に戻したり、他の容器に移し替えて保
管しないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 本材の切削、研磨作業などの際は、局所排気装置または適切な換気扇
のある場所で行うこと。

保護具 粉塵が発生する場合は、防塵マスク、保護眼鏡を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観	形状	ペレット
	色	数種類あり
	臭い	無臭

物理的状态の変化に関する情報

融点/融解範囲	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
溶融点	データなし
ガラス転移温度	520°C
爆発範囲	データなし
密度	データなし
蒸気圧	データなし
粘度	データなし
pH 値	データなし
水への溶解性/混和性	データなし

10. 安定性及び反応性

安定性 通常条件では安定。

11. 有害性情報

データなし

12. 環境影響情報

データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄の方法 診療使用前は、通常の産業廃棄物と同様に取り扱う。
その他関係法令の定めるところに従う。

14. 輸送上の注意

データなし

15. 適用法令

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されております。事業場において記載するに当たっては、最新情報を確認してください。

労働安全衛生法 名称等を通知すべき有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9）
（政令番号 第 189 号、酸化アルミニウムとして）
（政令番号 第 190 号、酸化カルシウムとして）
（政令番号 第 312 号、二酸化ケイ素として）

消防法 非該当

毒劇物取締法 非該当

PRTR 法 非該当

16. その他の情報

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。

注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には、十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

以上は情報提供であり、個々の用途に対する本品及び本記載内容の適合性を保証するものではありません。

改訂履歴

00 2016年7月25日 初版
01 2023年12月25日 第2版

JCIA BIGDr (一社) 日本化学工業協会「化学物質リスク評価支援ポータルサイト」
HP

職場のあんぜんサイト>安衛法名称公表化学物質等 厚生労働省 HP

NITE 化学物質総合情報提供システム nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP

GHS 分類結果データベース nite(独立行政法人 製品評価技術基盤機構) HP

GHS 混合物分類判定システム 経済産業省